

浸透性ぜい弱面補強・2液反応硬化形エポキシ樹脂系シーラー

ホワイト クリアー シーラー EPO

カタログ
No.425-1

ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆
内装仕上げの制限なし

浸透性ぜい弱面補強・2液反応硬化形エポキシ樹脂系シーラー

下地に、バツグンの効果!建物の仕上がりが違います。

強度アップ

浸透性に優れ、表面層がぜい弱な素材の強度を高めます。

性能向上

耐水性、耐アルカリ性に優れ、仕上材の性能向上に役立ちます。

密着性アップ

上塗りとの密着性に優れ、上塗り塗料の選択幅が広がります。

シーラー EPO

4つの
特長

仕上がりキレイ

吸い込み防止に優れ、上塗りの仕上げを向上させます。



適用下地

- 押出成形セメント板
- けい酸カルシウム板
- プレキャストコンクリート部材
- コンクリートブロック
- ALCパネル
- せっこうボード
- 打放しコンクリート
- セメントモルタル
- スレート
- 窯業系サイディングボード など

ホワイト
クリアー

シーラー EPO

		ホワイトシーラーEPO	クリアーシーラーEPO	スズカシンナー#33
容 量		15kgセット (主剤12kg、硬化剤3kg)	15kgセット (主剤12kg、硬化剤3kg)	16L
		5kgセット (主剤 4kg、硬化剤1kg)	5kgセット (主剤 4kg、硬化剤1kg)	16L
危険物分類	主 剤	第4類第1石油類	第4類第1石油類	第4類第1石油類
	硬化剤	第4類第1石油類	第4類第1石油類	
有機則区分	主 剤	第2種有機溶剤	第2種有機溶剤	第2種有機溶剤
	硬化剤	第2種有機溶剤	第2種有機溶剤	

スズカファイン株式会社

営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎059-397-2187 FAX 059-397-6191
技術本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎059-346-1116 FAX 059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255
大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621
九州支店 ☎092-938-0071

取扱店

□本カタログの内容は、改良のため、予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

URL <http://www.suzukafine.co.jp/>

09/06

標準塗装仕様書

1 素地調整

- 素地は、十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下)
- 素地のレイタンス・エフロッセンス・汚れは除去し、巣穴・不陸・目違いなどは予めラフトンフィラーなどの仕上塗材用下地調整塗材にて補修する。

2 下塗り

AまたはBをお選びください。

塗料	調合(重量比)	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
A ホワイトシーラー-EPO スズカシンナー#33	100 5~25	0.16~0.20	1	16時間以上 7日以内	はけ塗り ウールローラー塗り スプレー塗り
B クリアーシーラー-EPO スズカシンナー#33	100 0~10	0.15~0.20	1~2 ※	16時間以上 7日以内	はけ塗り ウールローラー塗り スプレー塗り

※下地の吸い込みが著しい場合は2回塗り、工程内での塗装間隔は3時間以上

3 上塗り

ラフトンフッソ	100	0.13~0.20	2	[工程内] 2時間以上7日以内 [最終養生] 24時間以上	はけ塗り ウールローラー塗り スプレー塗り
ラフトンフッソシンナー	10~60				

塗装間隔

■上塗りとの塗り重ね時間は、諸条件により異なりますが、標準的な塗装間隔時間は下記の通りです。

温度(℃)	5	23	30
塗装間隔の目安	24時間以上 7日以内	16時間以上 7日以内	12時間以上 7日以内

可使用時間

温度(℃)	5~15	15~25	25~35
可使用時間の目安	5時間以内	4時間以内	3時間以内

適用仕上塗材・塗料

AEPクリーンシリーズ
AEPモダン100
グロリス
ラフトンEMエナメル
エコシリーズ
ユニシリーズ
ラフトン内部用
ラフトンフレッシュクリーン

ニューモルコンシリーズ
スズカジュラク
リシンシリーズ
ラフトン弾性リシン
ラフトンスタック
ラフトン弾性スタック
ラフトンジャンボ
ラフトンエポキシジャンボRE
ラフトンローラー

ラフトン弾性ジャンボE
ラフトン弾性ローラーE
ビューレシリーズ
セラビューレシリーズ
ラフトンボースタイトイルシリーズ
ニュートン
スズカスキン
アクリルバーン
1液ワイドウレタン

1液ワイドシリコン
ワイドウレタン
ワイドシリコン
ラフトンワイドフッソ
ラフトンアクリエナメル
ラフトン弾性エナメル
ラフトン一液ウレタン軟質型
ラフトンウレタンエナメル
ラフトンフッソ など

塗装上の注意事項

- 素地は十分に乾燥させてください。(含水率10%以下、pH10以下)
ぜい弱下地の場合、吸水率が大きい場合が多いため、塗装前の含水率には十分注意してください。
- 素地の巣穴、クラック、不陸、目違いなどは、予め樹脂モルタルまたはラフトンフィラーなどで補修し、平滑にしてください。
- 気温5℃以下、湿度85%以上及び結露が懸念される場合は、塗装を避けてください。
- 強風時や降雨・降雪のおそれのある場合は塗装を避けてください。
- 吹付塗装の場合は、飛散防止の養生など十分に注意してください。
- ホワイトシーラー-EPO・クリアーシーラー-EPOは2液現場混合タイプです。材料を正しい比率で計量後、十分攪拌し、均一にしてから塗装してください。
- シーラーのうすめすぎは、下地の強化能力が低下しますので標準希釈幅内で使用してください。
- たれ、塗り残しなどがないように均一に塗装してください。
- 仕様各数値は、標準的な数値です。素地の形状や状態・塗装方法・環境などによって増減することがあります。
- 2液型塗料の場合、硬化反応が100%終了しますと、塗り重ね部分で層間く離を起こす可能性がありますので、各工程の塗装間隔及び最終養生は所定の時間を厳守してください。
- シーラー塗装により、既存塗膜にふくれ・ちぢみ現象が発生する場合があります。事前に試し塗りで確認してください。ふくれ・ちぢみ現象が発生した場合、既存塗膜を完全に除去してください。また、既存塗膜に溶剤分が残存しますと、ふくれ現象が生じる恐れがありますので、十分に乾燥後上塗りしてください。
- シーリング材の種類によっては汚れ・はく離などが生じる場合がありますので、基本的には塗装を避けてください。

取扱い上の注意事項

- 引火性液体ですので、火気のあるところでの使用は避けてください。
- 吸入すると有機溶剤中毒を起こす恐れがありますので、換気をよくし、蒸気・スプレーミストを吸い込まないように必ず保護具を着用してください。
- 取扱中は、皮膚・粘膜・着衣に触れたり、目に入らぬよう適切に保護してください。特に硬化剤の取扱いには十分注意してください。必要に応じて下記の保護具を使用してください。(防塵マスク、頭巾、保護めがね、長そでの作業衣、えり巻きタオル、保護手袋、前掛けなど)
- 容器から取り出すときには、こぼれないように注意してください。もしこぼれた場合には、布で拭き取って、水の入った容器に保管してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- 蒸気、臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった時には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- 誤って飲み込んだときには、直ちに医師の診断を受けてください。
- 取扱い後は手洗い、うがい、鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。

特に下記の場所への保管は避けてください。

雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など

- 捨てるときは、産業廃棄物として処分してください。
- 詳細な内容が必要などときには、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
- カタログに記載されていない下地や仕様で塗装される場合は、塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用前に最寄りの事業所にお問い合わせください。